

# セラミックヒーター保証書

本書は、お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合に、下記内容で無料修理を行うことを  
お約束するものです。

## <無料修理規定>

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で保証期間中に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。  
(イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に製品と本書をご持参いただき、お申しつけください。  
(ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、株式会社おおたけにご相談ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店または株式会社おおたけにご相談ください。
- ご贈答品等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、株式会社おおたけへご連絡ください。
- 保証期間中でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。  
(イ)ご使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷  
(ロ)お買い上げ後の落下、移動、輸送などによる故障及び損傷  
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、  
指定以外の使用電源(電圧、周波数などによる故障及び損傷)  
(ニ)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷  
(ホ)一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷  
(ヘ)本書のご提示のない場合  
(ト)本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内において有効です。This warranty is valid only in Japan.
- 本書は、盗難、火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

## 修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って  
この保証書によって、保証書を発行している者は(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買上げの販売店または株式会社おおたけにお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期限については取扱説明書をご覧ください。

品番	GS-CE1201MS		
保証期間	対象部分	期間(お買上げ日より)	保証の条件
	本体	1年	持込修理
お買上げ日	年	月	日
お客様	お名前 ご住所 電話	様	
販売店	販売店名 ご住所 電話	印	

株式会社 おおたけ

おおたけコールセンター

TEL 024-983-5881

〒963-0105 福島県郡山市安積町長久保2-5-10

受付：午前9時～午後0時・午後1時～午後5時(土日曜日、祝祭日、年末年始、お盆を除きます。)

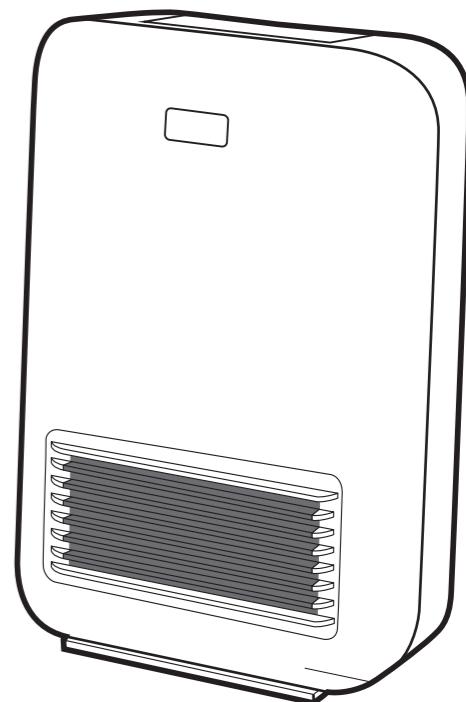


保証書添付

# 人感センサー付き マイコン式セラミックヒーター GS-CE1201MS 取扱説明書

このたびは、セラミックヒーターをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。  
お読みになった後は、大切に保管していただき、取扱いのわからないときや、不具合が生じたときにお役立てください。

●取扱説明書中のイラストと実際の商品は多少異なる場合があります。



## 愛情点検



ご使用の際、  
このような症状は  
ありませんか？

## 長年ご使用のセラミックヒーターの点検を！！

- 電源を入れても、暖まらないときがある。
- 電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- 運転中に異常な音がする。
- こげ臭いにおいがする。
- 差し込みプラグ、電源コード、本体などが異常に熱い。
- その他の異常、故障がある。

### ご使用中止

故障や事故の防止のため、運転を停止し、コンセントから差し込みプラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

なお、点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

●この製品は海外ではご使用になれません。FOR USE IN JAPAN ONLY

## 安全上のご注意

必ずお読みください

ここに記した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき危害や損害を未然に防ぐためのものです。ここでは注意事項を「△警告」と「△注意」に区分して安全にご使用いただく為に必ずお守りいただくことを記載しています。

記号は<禁止>(しないでください)を表示します 記号は<強制>(必ずしてください)を表示します

### ！警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容

#### 改造、分解、修理をしない

改造、分解、修理は絶対にしないでください。火災・感電・けがの原因となります。  
修理はお買上げの販売店またはおおたけコールセンタにご相談ください。



#### 異常等があるときは使わない

異常(変形している・異常に熱くなる  
・煙が出る・異音がする・異臭がする等)  
があるとき、又は落下等により破損した  
時は電源プラグを抜いて本機の使用を  
おやめください。そのまま使用を続ける  
と火災や感電の原因となります。



#### 電源プラグ・コードは正しく使う

次のように電源プラグが破損するよう  
なことはおやめください。  
・ねじる・引っ張る・無理に曲げる  
・束ねる・加工する・重い物を載せる  
・挟み込む・傷つける  
火災や感電の原因となります。

電源プラグやコードが傷んでいる時は  
使わないでください。  
感電・ショート・発火の原因となります。

電源プラグやコードを本体の吹出口や  
熱器具に近づけないでください。  
火災・感電の原因となります。

電源プラグを抜く時は、必ず電源プラ  
グを持って抜いてください。  
コードを引っ張ると、感電・ショート  
による発火の原因となります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししない  
でください。  
感電の原因となります。

電源プラグを根元まで確実に差し込んで  
ください。不完全な差し込みの場合、  
感電や発熱による火災の原因となります。

電源プラグのほこり等を定期的に乾いた  
布で取り除いてお使いください。  
汚れたまま使用すると絶縁不良が起こり  
火災の原因となります。  
※お手入れの際は、安全のため電源プラ  
グをコンセントから抜いてください。

長期間使用しない時は電源プラグを抜い  
てください。  
感電や漏電火災の原因となります。



#### 表示された電源電圧で使う

表示された電源電圧以外では使わない  
でください。また、15A以上のコンセ  
ントを単独で使用してください。  
発熱による火災の原因となります。  
※船舶や自動車の直流(DC)電源には接続しないでください。

#### 就寝中は使用しない

低温やけどをするおそれがあります。

#### 差し込みがゆるいコンセントは 使わない

コンセントの差し込みがゆるいときは  
使わないでください。感電や発火の  
原因となります。

#### 金属物などの異物を入れない

隙間などから金属物などの異物を入れな  
いでください。機器内部のショートや発  
熱により火災や感電の原因となります。



## 安全上のご注意

同じ部位を長時間暖め続けない  
低温やけどの原因となるおそれがあります。

小さなお子様だけで使わせない  
小さなお子様やご自分で温度調節ができ  
ない方だけで使用しないでください。  
やけどや思わぬ事故の原因となります。

#### 水で濡らしたり、水をかけたりしない

本機は防水ではありません。浴室や  
プールなど、水のかかる場所で使用したり  
濡れた手で操作しないでください。  
機器内部のショートや発熱により火災や  
感電の原因となります。



スプレーをかけない  
(殺虫剤、整髪料、潤滑油など)

引火性のもの(灯油、ガソリン、シンナー  
など)可燃性のもののそばで使わない。

油煙の舞う場所や近くで使用しない。  
火災の原因になります。

スプレー缶などを近くに置かない。  
爆発の恐れがあります。

■この製品は、国内専用です。

### ！注意 人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容

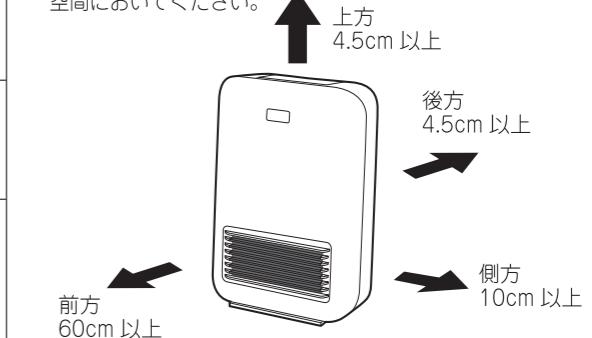
#### 設置時・設置場所のご注意

不安定な場所に置かないでください。  
機器が落ちたり倒れたりしてけがを  
する恐れがあります。

高温になる場所に置いたり、そのよう  
な場所で使わないでください。  
変形・変色や火災の原因となります。

油煙や湯気の当たる所、湿気やほこりの多  
いところには置かないでください。油・水  
分・ほこりがついた部分を電気が伝わり、  
火災や感電の原因となります。

■設置時は、図の距離に離してお使いください。  
■側方の左右どちらかは壁などで囲まれていない開放された  
空間においてください。



#### 使用中・使用直後は熱い部分に触れない

吹出口やその周辺など熱くなっている部分に  
触れないでください。  
やけどをする恐れがあります。

#### 電源プラグを抜いて移動する

設置場所を大きく変更する場合は、電源プラグ  
を差込口から抜いてください。

※接続したまま移動すると電源コードが傷ついて  
火災や感電の原因となります。  
※電源コードに足を引っ掛け、けがの原因となります。  
※また、本体を引きずらないで持ち上げて移動して  
ください。床を傷つける原因となります。

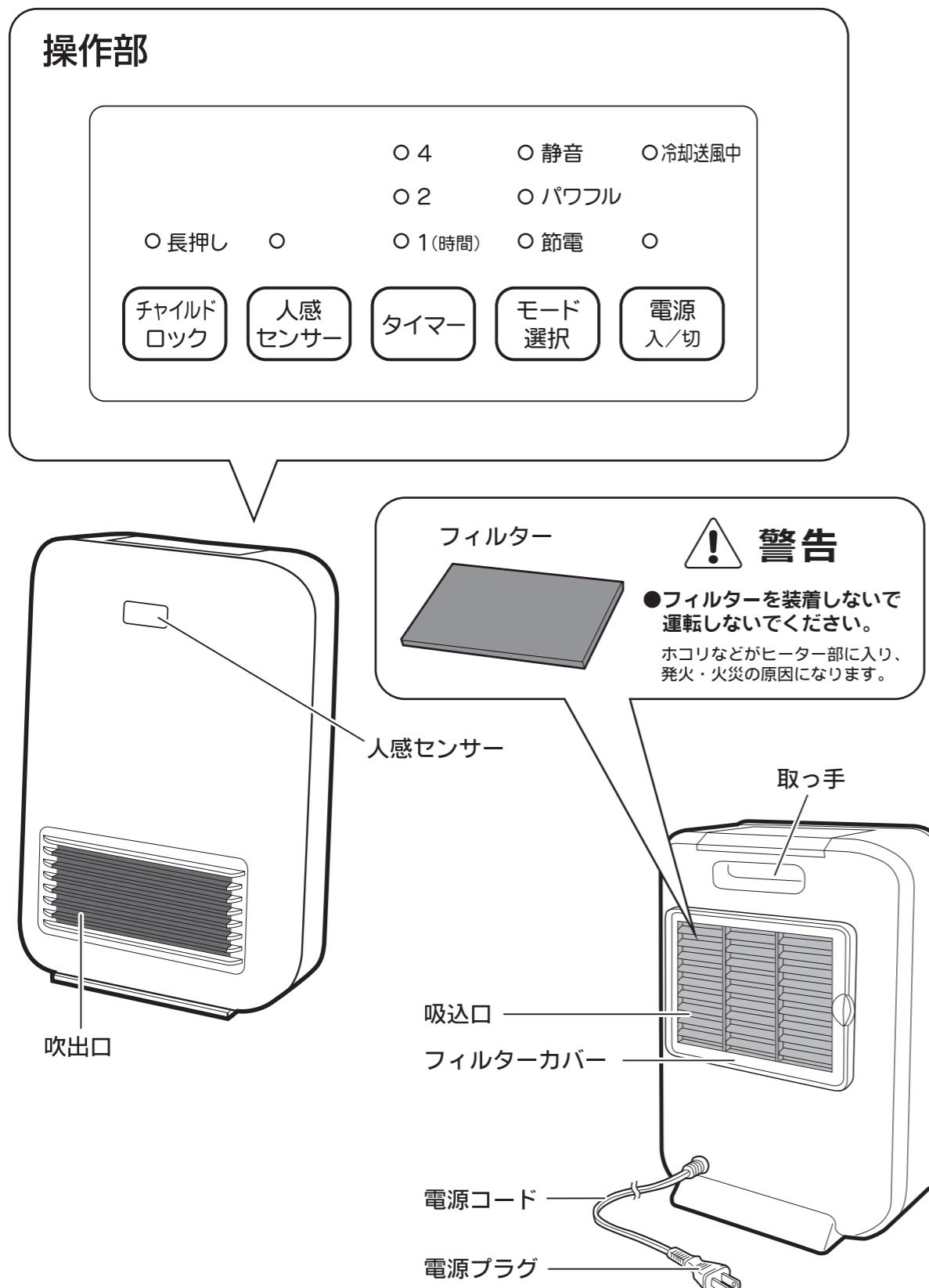
#### 燃えやすい物の近くで使わない 暖房以外の用途に使わない

カーテンや布団の近くで使ったり、衣類やタオル  
を掛けて乾燥させたり、布で覆ったりしないで  
ください。暖房以外の用途には使わないでくだ  
さい。加熱して火災の原因となります。

#### ペットの暖房用に使わない

犬や猫などのペットが本体や電源コード  
などを傷つけ、火災の原因となります。

## 各部のなまえ

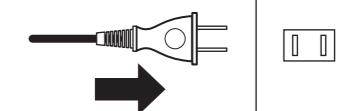


## つかいかた

### 1 設置する

※P2 「設置時・設置場所のご注意」に従って設置してください。

### 2 電源プラグをコンセントに差し込む



### 3 電源を入れる

電源ボタンを押して、電源を入れると次の設定で電源が入ります。

人感センサー：切  
温風の設定：節電

電源入/切

※2回目以降は最後に設定していた状態で電源が入ります。

※電源プラグを抜くと設定がリセットされます。

- 電源を入れると操作部のLEDランプが点灯しますが、30分後に自動消灯し、再び操作ボタンを押すと点灯します。

### 4 運転の設定をする

運転の設定をします。→詳細は P5 をご覧ください。

人感センサーを入/切する 人感センサー

温風を切り替える モード選択

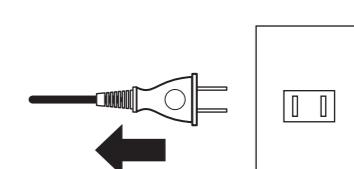
チャイルドロックを設定する チャイルドロック  
長押し

タイマーを設定する タイマー

### 5 ご使用後は電源を切る

電源ボタンを押すとヒーターが停止し、冷却送風運転が始まります。  
冷却運転が終わると電源が切れます。

### 6 電源プラグをコンセントから抜く



## つかいかた

## つかいかた

### 人感センサーを入 / 切する

運転切替ボタンを押すたびに  
人感センサーの入 / 切が  
切り替わります。

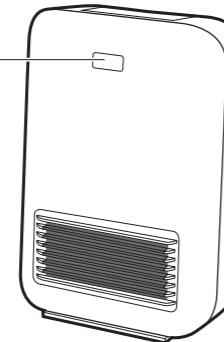


**人感センサー**  
人感センサーランプが点灯します。  
・最後に動きを感じてから  
3分後に運転が停止します。  
・上記の状態から8時間が経過すると  
電源が切れます。

#### 人感センサーについて

本製品には、感知範囲を人が通ると反応する人感センサーを搭載しています。

人感センサー  
自動（センサー運転）  
運転中は、感知範囲に  
人が入ると、自動的に  
運転を開始します。



- センサー感知は多少、時間差が出ることがあります。センサーの感度が悪くなったときは、やわらかい布などで汚れを拭き取ってください。
- 自動運転開始後、人がいてもまったく動かなかったり、動きが小さい状態が続いた場合、人がいなくなったと判断し、運転を停止することがあります。
- 人がいても動きが小さい場合は、反応しないことがあります。
- 速い速度で範囲内を通過した場合、反応しないことがあります。
- 人以外でも、ペットや風になびくもの、動作するものを感知する場合がありますので、センサー付近にものを置かないでください。誤動作の原因になります。
- まれに太陽光や白熱電球などの照明光でも作動することがあります。

### タイマーを設定する

タイマーボタンを押すたびに  
次の順で設定時間が  
切り替わります。



設定した時間が経過すると  
電源が切れます。

※点灯している数字の合計が設定時間です。

1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間
○ 4	○ 4	○ 4	● 4	● 4	● 4	● 4
○ 2	▶ ● 2	▶ ● 2	▶ ○ 2	▶ ○ 2	▶ ● 2	▶ ● 2
● 1	○ 1	● 1	○ 1	● 1	○ 1	● 1

↑

タイマー解除

### チャイルドロックを設定する

チャイルドロックボタンを  
長押しするたびに  
チャイルドロックの入/切が  
切り替わります。



電源が入っている時、切れている時どちらの  
場合でも設定することができます。

「チャイルドロック【入】」の時は、「電源を切る」以外の操作はできません。  
再度電源を入れる際は、「チャイルドロック【切】」にしてから電源ボタンを押して電源を入れてください。

### 温風を切り替える

モード選択ボタンを押すたびに  
次の順で設定が  
切り替わります。



節電 ▶ パワフル ▶ 静音



## お手入れのしかた

## 製品仕様

### お手入れの際は、次の点にお気をつけください。

- ・電源が切れていることを確認し、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・本体が十分に冷えてからお手入れをしてください。
- ・シンナー、ベンジン、アルコールは使用しないでください。
- ・金属部分だけがをしないよう十分お気をつけください。

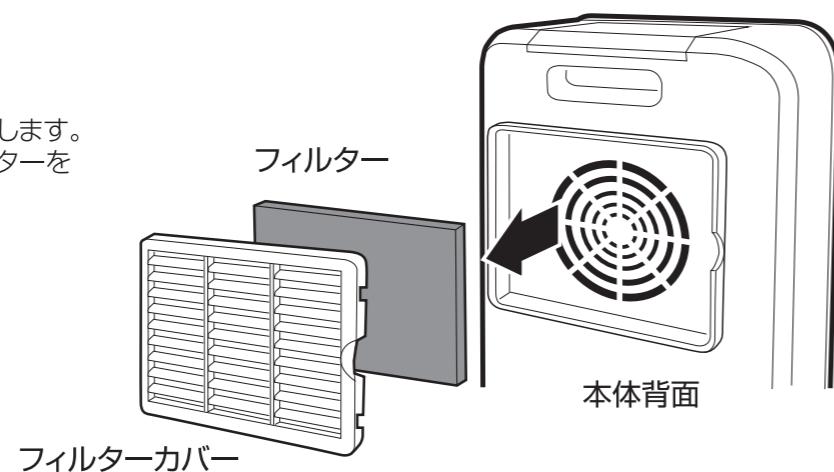
### 本体のお手入れ

- ・本体が十分に冷えてから、乾いたやわらかい布で拭いてください。
- ・汚れがひどい時は、薄めた中性洗剤をしみ込ませた柔らかい布で拭いてから、乾いた布で拭き取ってください。
- ・1カ月に2回以上、吹出口とフィルターを掃除してください。
- ・ヒーター部にホコリがたまると煙や臭いが発生し、加熱による故障や火災の原因になります。

### フィルターのお手入れ

#### フィルターのはずしかた

1. フィルターカバーの右側を持ち上げるようにして取り出します。
2. フィルターカバーからフィルターを取り出します。



#### フィルターのお手入れ

- フィルターを軽くはたいて、ホコリや汚れを落としてください。  
・水洗いはしないでください。  
・フィルターは手荒に扱うと破損する恐れがあります。ていねいに扱ってください。

※フィルターは消耗品です。劣化した場合は、お買上げの販売店またはおおたけコールセンターにお問い合わせください。

品番	GS-CE1201MS
電源電圧	AC100V 50/60Hz
消費電力	節電600W / パワフル1200W / 静音1000W
人感センサー範囲	(約)左右:各45度、上下:各30度、2mの範囲
安全装置	温度ヒューズ、サーモスタッフ、電流ヒューズ、転倒時OFFスイッチ
本体寸法	(約)幅260×奥行き154×高さ360mm
質量	(約)2.1kg
コード長	(約)1.6m

※製品仕様及びデザインは改良のため予告なく変更することがあります。

## 故障かなと思ったら

こんなとき	確認してください
電源が入らない / 運転が停止する	<ul style="list-style-type: none"><li>■電源プラグはコンセントに差し込まれていますか。 →電源プラグをコンセントに差し込んでください。</li><li>■本体が倒れかかっていたり、斜めになってしまいませんか。 →転倒時OFFスイッチのはたらきで運転が停止しています。 本体を水平な安定した場所に設置してください。</li><li>■室温が暖かかったり、本体が温まっていますか。 →本体の温度過昇防止装置の働きで、熱くなりすぎないように自動でヒーターを入／切しています。室温または本体の温度が下がってくるとまた運転を開始します。</li><li>■人感センサーが作動していませんか。 →人感センサーの範囲内に人が入ると運転が再開します。</li></ul>

## (1)保証書

- この製品には、保証書がついています。保証書は、お買上げの販売店で『販売店名・お買上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。  
保証期間は、お買上げ日より1年間です。

## (2)修理を依頼されるとき

- 保証期間中でも  
保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。
- 保証期間が過ぎているときは  
修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

## (3)補修用性能部品の保有期間

このセラミックヒーターの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は、製造打切後5年です。

## (4)ご使用中ふだんと変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

- お客様ご自身での分解・修理は危険です。  
修理には特殊な技術が必要です。

## (5)修理サービスについてご不明な場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店にご依頼ください。



絶対に分解したり修理・改造を行わないでください。

分解禁止



傷んだ電源プラグや電源コードは、絶対に交換、分解、修理、改造をしないでください。

- 火災や感電の原因になります。
- 電源プラグや電源コードが破損したときは直ちに使用を中止し、当社コールセンターにお問い合わせください。

